

資料提供	
令和8年1月13日	
担当 (担当者)	文化財課 (松本・大川)
電話	0857-26-7525

ふるさと未来創造工房 本物に触れる!～無形文化財保持者による子どものための制作体験～の実施（1月分）

無形文化財保持者・保持団体を講師に迎え、小・中学校生等が伝統工芸の作品制作に挑戦する「令和7年度ふるさと未来創造工房 本物に触れる!～無形文化財保持者による子どものための制作体験～」を下記のとおり実施します。1月は、絹コース（弓浜絹）と革コースを実施します。

記

1 事業の目的

「ものをつくることの楽しさ」を感じてもらうとともに、本物の文化財に触れることで、伝統工芸や伝統文化に対する理解や関心をもってもらう機会とします。

2 事業の内容

（1）絹コース（弓浜絹）

絹制作を体験する授業です。綿の種繰り、糸つむぎ、機織りを行います。

日 程 ①1月15日(木) 午前8時45分から12時まで

②1月28日(水) 午前9時45分から11時15分まで

会 場 ①弓ヶ浜小学校体育館（米子市富益町1194）

②山陰歴史館（米子市中町20）

講 師 ①②県指定無形文化財「弓浜絹」保持団体 弓浜絹保存会

参加校 ①米子市立弓ヶ浜小学校3年（94名）

②米子市立大篠津小学校3年生（19名）

当日の流れ ①オリエンテーション（5分）、制作体験（1時間20分）、質問等（5分）×2（休憩15分あり）

②オリエンテーション（5分）、制作体験（1時間20分）、質問等（5分）



昨年度の様子

（2）革コース

革工芸を体験する授業です。色とりどりの革を用いて革のアートフレームを作ります。

日 程 ①1月21日(水) 午前9時10分から11時40分まで

②1月29日(木) 午前9時10分から11時40分まで

会 場 ①②本池美術館（米子市大篠津町4841）

講 師 ①②県指定無形文化財「革工芸」保持者 本池 秀夫氏

参加校 ①米子市和田小学校6年生（17名）

②米子市立大篠津小学校3年生（19名）

当日の流れ ①②オリエンテーション・講師の話・美術館見学等（40分）、休憩（10分）、制作体験（90分）、

質問等（10分）



昨年度の様子

3 取材について

・取材を希望される場合は、あらかじめ県文化財課から学校に連絡しますので、必ず開催日の前日正午までに県文化財課まで連絡してください。

・授業として実施しますので、講師や児童、教員にコメントを求める場合は、授業終了後にお願いします。

・革コースの取材の際は、別途、本池美術館への入館料が必要となります。